

【十勝毎日新聞・十勝農業記事ハイライト】

■生産・取扱高

生乳生産 10年連続増 十勝が全道首位 20年度126万トン 規模拡大、飼料の質も後押し	63
十勝9品目で全道一 枝豆96% ナガイモ88% シェア 19年野菜収穫量	63
J A取扱高3,700億円維持 5 J Aは最高更新 管内昨年度決算	64
清水が管内首位269億円 全国上位100位に十勝8市町村 19年市町村別 農業産出額	64
猛暑 もういいしょ！ 高温少雨 畑作に打撃 葉菜で廃棄、収量4割減も	65
販売支払高1兆843億円 前年度1.7%増、過去最高 十勝が3割強占める 20事業年度道内J A農畜産物	66
J A取扱高3,735億円 耕畜とも増収、小麦は30%増 過去最高額に 十勝21年産	66
食料自給率1,339% 119ポイント増 過去最高に 21年十勝管内 大豆、小麦の豊作で フードバレー推進協試算	67

■畑作

北糖本別 生産終了へ 芽室に委託も 北見と道南2体制移行 23年3月 ビート買い受け継続	68
十勝産小麦 大豊作 26万1千トン 過去2番目 ホクレン見通し 品質「ほぼ1等級」	68

■酪農・畜産

搾乳ロボ導入 十勝117戸 全道382戸 道農政部調査 規模拡大で積極投資 地区別最多	69
A I が和牛の肉質評価 畜大発ベンチャー、福島県とシステム開発 風評防ぐ 肥育途中で改善可能	70
ホクレン21年度乳価 全用途据え置き	70
災害用自家発電 設置8割超え 管内酪農家で前年より61戸増 20年度統計	71
畜産業 増える労災 昨年の管内54件 過去5年で最多 教育の徹底カギ 目立つ経験5年未満	71
和牛五輪へ「育種組合」 推進部会を改組発展 十勝和牛振興協議会	72
乳牛最多24万3,800頭 肉用牛は6%増の22万7,300頭 2020年十勝畜産統計 飼育戸数、乳用牛は減少続く	72
さけるチーズ増産へ 大樹工場、生産ライン増設 雪印メグミルク 来月着工、23年春稼働	73
生乳12年ぶり生産抑制 前年度比1%増に 酪対	73
十勝の出品牛 W最優秀賞 ホクレン道枝肉共励会 乳用雄肥育牛の部・加納三司さん(J A土幌町)	
交雑牛の部・太田充英さん(J A帯広かわにし)	74
生乳供給過多 十勝酪農に波紋 苦渋の生産抑制へ 牛減らし飼料も代え	74
加工乳補給金据え置き 集送乳調整金も 1キロ8円26銭 脱脂粉乳在庫減を支援 政府22年度酪畜対策	75

■農業団体

十勝高島と合併 新JA十勝池田町が発足 販売高74億円規模に	76
当期剰余金 最高9億3千万円 てん菜共同育苗施設建設へ JA 中札内村	77
J A十勝高島 70年に幕 「地域の絆、継がれる」 合併 解散式	77
総生産 過去最高83億円 酪農・畜産が4.9%増 J Aひろお	77
総生産 62億円 合併前最終期増 J A十勝池田町	78
取扱高68億3,000万円 蛸原組合長を再任 過去2番目 J A忠類	78
総販売高5%減86億円 コロナで価格低迷 J Aあしよろ	78
20年度取扱高153億円 組合長に森氏 J A帯広大正	79
販売支払高4.4%減 天候不順が影響 J A豊頃町	79
農畜産物販売高119億円 天候不順で17%減 J Aさらべつ	79
支払高 計画上回る38億円 農産物が好調 J Aさつない	80
販売高4%減185億円 コロナや天候不順で J A新得町	80
取扱高3.4%減 146億円 巣ごもりで青果堅調 JA 幕別町	80
販売高、初の150億円超 飼養管理強化で生乳増 J A大樹町	81
販売高 過去最高225億円 酪農、畑作は堅調 J A鹿追町	81